

はかたわん 生きものが生まれ育つ博多湾

はかたわん 豊かな博多湾の恵み

はかたわん ひがた もば
博多湾には、干潟や藻場など、多くの生きものが生まれ育つ大切な場があります。また、美味しい魚が獲れたり、海水浴や潮干狩りなど、市民の皆さんの身近な憩いの場として利用され、私たちは博多湾から多くの恵みを受けています。



いざきぎょう
▲ 伊崎漁港のおさかな夕市



はかたわん
博多湾

かいそう 海草のアマモ(地行浜)

生きものの産卵場やすみかとなり、海のゆりかごと呼ばれる海草。水をきれいにする役割もあります。



アマモに産み付けられたコウイカの卵

はかたわん かか 博多湾が抱える問題

以前より水質がよくなった博多湾ですが、その一方で赤潮や貧酸素水塊の発生のような問題も残っています。

あかしお 赤潮とは？

いじょうはんしよく
プランクトンが異常繁殖して海の色が変化する現象。水質が悪化したり、魚介類が死んでしまうことがあります。

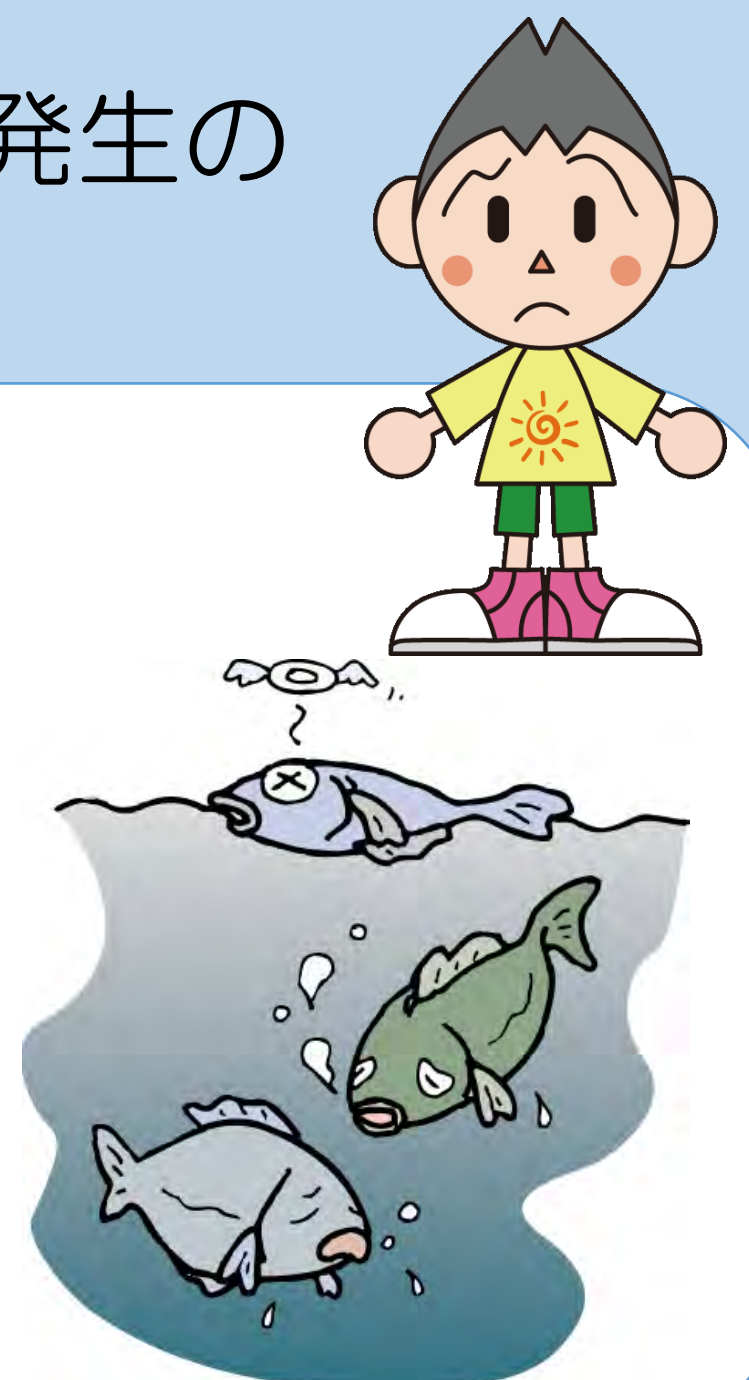


あかしお
赤潮の様子

写真：福岡県水産海洋技術センター

ひんさんそすいかい 貧酸素水塊とは？

夏場などに、海の深いところで酸素がとてまう少なくなってしまう状態。海の生きものが酸素不足で死んでしまうことがあります。



はかたわん 博多湾を守っていくために

はかたわん と
博多湾で獲れた魚を食べたり、海水浴や潮干狩りに行くなど、博多湾を利用してみましょう。博多湾に親しみを感じ、大切にしようという思いが、豊かな自然や海の恵みを未来へ残すことにつながります。

はかたわん
まもるーむ福岡では、博多湾について学べる体験型イベントも開催していますので、ぜひ参加してみてください。



もば からどまりおき
藻場の風景(唐泊沖)

写真：(一社)ふくおかFUN



カブトガニの子ども
いまづひがた
(今津干潟)



シュノーケリングイベントの様子
じぎょうはま
(地行浜いきものプロジェクト)